

2017年9月

第84号

ぱれっと



(株)北日本ベストサポート
Tel. 018-883-1888

「内閣支持率異変」偏見

安倍内閣の支持率にダッチロール現象が見られる。各メディアが行ってきた世論調査では「安倍一強」と高支持率を誇っていた内閣支持率が7月調査では「支持する」が30%前後と危険水域といわれる水準まで急落し「支持しない」45%前後を大きく下回るといった異変が生じた。

8月3日には内閣改造が行われ概ね好意的に捉えられているが8月のNHK世論調査(以下、NHK調査による)でも、「支持する」39%、「支持しない」43%と支持率の逆転現象の解消に至っていない。

内閣支持率急落の要因として「森友学園問題」昭恵夫人が名誉校長となり学園敷地が付度によって異常な低価格で払い下げを受けたのではないかの疑念。「加計学園問題」獣医学部設置をめぐる安倍総理が友人に特区を作って認可を容易にしたとの疑惑(前川文科省前事務次官は認可が歪められたと主張し、文科省出身の加戸前愛媛県知事は歪められた行政が正されたと証言している)。参議院のテロ準備罪の審議を省略し「中間報告」で成立に踏み切った。豊田議員の議員秘書へのパワハラ、「このハゲ」と罵倒。稲田防衛大臣の内部文書の存在をめぐる問題と東京都議会議員選挙応援で「自衛隊も応援している」発言。同じく安倍総理の「こんな人たちに負けるわけにはいかない」発言など次から次へと問題の種が蒔かれた「傲慢」な言動が支持率低下を招いたと指摘する声が多い。

都知事選挙で小池氏が290万票以上の得票を得て知事となり、各党に挨拶回りをした際は自民党東京都連の対応には目に余るものがあった。

しかし、こうしたマイナス要因が頻発しているにも関わらず「他の政党よりマシ」と消極的支持によって支えられ、支持率は高率を維持したまま推移した。民進党が長期低落傾向に歯止めがかからず国民の鬱積した不満のはけ口の受皿となっていない。

ここで都議選である。小池知事率いる「都民ファーストの会」が55議席を獲得し、都議会第一党となりその受け皿となった可能性がある。そして、自民23、民進5議席と記録的惨敗を喫した。この2年間の政党支持率では自民党がほぼ横ばい、民進党低下、そして「支持政党なし」は45.7%、13ポイント増とダン

調査時期(年/月)		民進党 発足後	都知事 選挙後	直近支持率 ピーク	都議選直前	都議選後	内閣改造後	増減
		28/4	28/8	29/2	29/6	29/7	29/8	29/8-28/4
内閣	支持する	42	53	58	48	35	39	▲3
	支持しない	39	32	23	36	48	43	4
政党支持	自民党	34	38.5	38.2	36.4	30.7	34.9	1
	民進党	9.1	9.0	6.4	7.9	5.8	5.7	▲3
	支持なし	33.1	31	40.1	40.8	47.0	45.7	13

トツ一人勝ちとなっており、今後の動向が気にかかる。

9月1日には民進党の代表選挙が行われるが、その結果如何によっては政界再編の可能性もあり、その行方が注目される。



菜根譚

中国古典に学ぶ

志を最優先する

事業や学問でどんなに大きな功績を残しても、その人が死んでしまえば、それも終わってしまう。

しかし、築き上げてきた精神は、その人が死んでも、時代が変わっても、後継者に脈々と受け継がれていくものだ。

名誉や財産は、時代とともに移り変わるが、人間の信念や志は、後の世までずっとたたえ続けられるものである。

功績や財産、地位や名誉に心を奪われ、自らの信念や志を曲げるような愚かなことをしてはならない。

(前集 147)

悪い状況にあっても品格を保つ

みすぼらしい家の庭先がきちんと掃き清められていたり、貧しい家の娘がきれいに髪をとかしていたりする光景を見ると、外見はたしかに華やかではないが、それなりに風情を感じるものだ。

だからこそ、たとえ経済的、精神的にどん底の状況に陥っても、自暴自棄になってはいけない。

品格だけは失わないよう心がけるべきである。

(前集 84)

ちょっとした迷いを見過ごさない

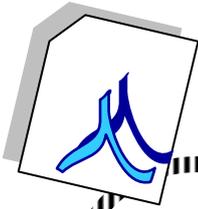
自分の心に欲が出てきたと感じたら、すぐさま無欲・無心の正しい道に戻るよう、自分を戒めなければならない。心の中に少しでも迷いが生じたら、その心を直視し、すぐに改めることだ。

このように心がけていれば、大事に至る前の小さな問題のときに、わざわざの芽をつみ取ることができる。

つまり、ちょっとした迷いでも見逃さなければ、わざわざいも福に転じ、起死回生のチャンスをつかむこともできるのである。

(前集 86)





岩倉具視 (公家・明治時代初期を代表する政治家)

- | | |
|--------------------|---|
| 1825年10月26日 (文政8年) | 公卿・堀河康親の次男として生まれる。 |
| 1838年8月8日 (天保9年) | 岩倉具慶の養子となる。 |
| 1853年1月 (嘉永6年) | 関白・鷹司政通へ歌道入門。朝廷首脳に発言する大きな転機となり、翌年孝明天皇の侍従となる。 |
| 1858年 (安政5年) | 幕府老中堀田正睦が日米修好通商条約勅許奏請に反対する。井伊直弼独断で条約締結。1860年桜田門外の変で井伊直弼暗殺される。 |
| 1862年8月20日 (文久2年) | 真幕派と疑われ辞官、剃髪し朝廷を去った。 |
| 1866年 (慶応2年) | 「叢裡鳴蟲」「全国合同策」などの意見書起草。朝廷中心に国権の統一を主張。王政復古の実現に貢献した。 |
| 1867年1月9日 (慶応3年) | 明治天皇15歳で即位。10月14日大政奉還が行われ翌15日公式に朝廷に政権返上。 |
| 1868年1月17日 (明治元年) | 海陸軍事務兼会計事務につき実質的に岩倉を首班とする政権誕生。廃藩置県にも奔走。 |
| 1871年 (明治4年) | 右大臣に昇任、条約改正交渉・米欧視察特命全権大使として活躍。 |
| 1883年7月20日 (明治16年) | 咽頭がんのため死去。享年59歳。国葬。没後、贈正一位、贈太政大臣。昭和26年発行、日本銀行券500円紙幣肖像に採用される。 |

オススメの BOOK



「司馬遼太郎」で学ぶ日本史

著者 磯田 道史 NHK出版新書

司馬文学は「坂の上の雲」「竜馬がゆく」「花神」など多くの代表的作品を残しているが、幕末から明治初期に多くの若者たちが自国の未来を夢見て志を持ち活躍する躍動感あふれるものが多い。また、「国盗り物語」のように戦国時代の信長・秀吉・家康それぞれの人物像を描写するときに、例えば信長に対して「光秀を登場させ中世の古い視点から信長の異常さを描き出す」という手法を取った。

著書には「武士の家計簿」「日本人の叢智」など多数。



自然災害に備える保険 “火災保険”

最近、自然災害が甚大なまでの被害をもたらすケースが増えています。そこで被害をカバーするための保険として火災保険があります。

火災保険は、火災だけの補償ではなく、落雷、風災、水災など自然災害のほか、水濡れ、爆発、盗難など屋内の事故も補償できます。

また、「火災」の被害における補償対象として「建物」だけではなく建物の中にある家財、家具、什器等の「動産」も補償することができます。保険料は保険商品・補償内容ごとに異なるのはもちろん、建物の構造や所在地、建物の用途（住宅用、店舗など）によって異なります。

- どのような災害に対する被害を補償するか
- どの部分の破損・被害までを補償するか
- どれ位の補償額が必要か

を決めた上で契約するのが火災保険です。

火災保険は住まいにまつわる損害を全体的に補償するための保険、と考えると自分の身や家族、財産を守るためにも入っておくことが望ましいと考えられます。

《火災保険の主な補償》

補償範囲	補償内容
火災、落雷、破裂・爆発	失火やもらい火、放火、落雷などによる火災、ガス漏れなどによる破裂・爆発の損害を補償
風災、雹災、雪災	風災、雹災、雪災の損害を補償 ※風災：台風、暴風雨等をいい、洪水、高潮等を除く ※雪災：豪雪、雪崩等をいい、融雪洪水を除く
水災	台風や豪雨等による洪水などの水災の損害 ※地震による津波を除く
破損、汚損	誤って自宅の壁を壊した場合などの偶然な事故による損害 ※擦り傷などの外観上の損傷または汚損であっても、その機能に支障をきたさない損害は対象外

上表の基本となる主な補償の他にも自動車が飛び込んできて家が破損した場合や給排水設備の事故などに伴う漏水による水濡れ損害を補償するなど、火災保険には様々な補償内容があります。

火災保険に加入していれば住居の被害は全て補償されると思いがちですが、地震が原因の火災や火山の噴火が原因の火災、地震が原因の津波による住居の損害は火災保険だけでは補償することはできません。火災保険とは別に地震保険に加入する必要があります。

住宅の保険については、火災保険の目的を「建物」と「家財」（状況によって明記物件）に設定し、それぞれに「地震保険」をつければほぼフル装備ということになります。



田んぼアート
色彩の異なる複数の稲を使って巨大な絵や文字を作ります。

【編集後記】

東京では8月1日から21日間入梅のように連続降雨を記録した。仙台でも同様、冷夏と雨天が続いた。秋田では7月に大雨のため雄物川が決壊し大洪水となった。洪水で死者が出なかったのは不幸中の幸いというべきと思うが、自然の猛威にはなす術がない。

時には竜巻が発生したり雹を降らせたり異常気象が続いている。

地球規模での対策が求められている。